

番組審議会報告

1998年3月開催 番組審議会報告

FMヨコハマでは下記のとおり、番組審議会を開催いたしました。

記

- 開催年月日 1998年3月19日（木）15:00～16:10
- 出席者 番組審議委員 木下大助、牛頭憲治、中村由利子、野並直文、
（敬称略） 山口 宏、呂 行雄
- FMヨコハマ 駒澤由次郎専務取締役、京谷泰弘専務取締役、
鈴木 博常専務取締役、藤原正明専務取締役、
大野義和取締役管理統括室長、
光原映治編成部専任部長
- 議題 4月番組改編について
- 審議の概要 4月番組改編では、大型の新番組は平日夜間（19:00～24:00 金曜は23:00まで）の「RANKING～TELEPHONE BREAKER」にとどめ、他のワイド番組はテコ入れを強化する。新番組「RANKING」は、電話リクエスト番組と音楽チャート番組をドッキングしたものであり、夜の時間帯を音楽一色で埋めていくなどと説明し、委員の皆さんからご意見をいただきました。

委員の皆さんからは、時代や環境の変化などもあり、放送番組は常に試行錯誤をしなければならない。積極的にこの新しい試みにチャレンジしてもらいたい。横浜市は「2,000年、芸術・文化都市を目指す」と打ち出しており、こうした時代感覚を先取りする番組展開をしてもらいたい等のご意見をいただきました。また、関連して3月24日に発刊される「YOKOHAMA WALKER」との関係について質問があり、お互いに地域密着の媒体であるところから、良好な関係を築いていきたいと考えている、と答えました。

以上